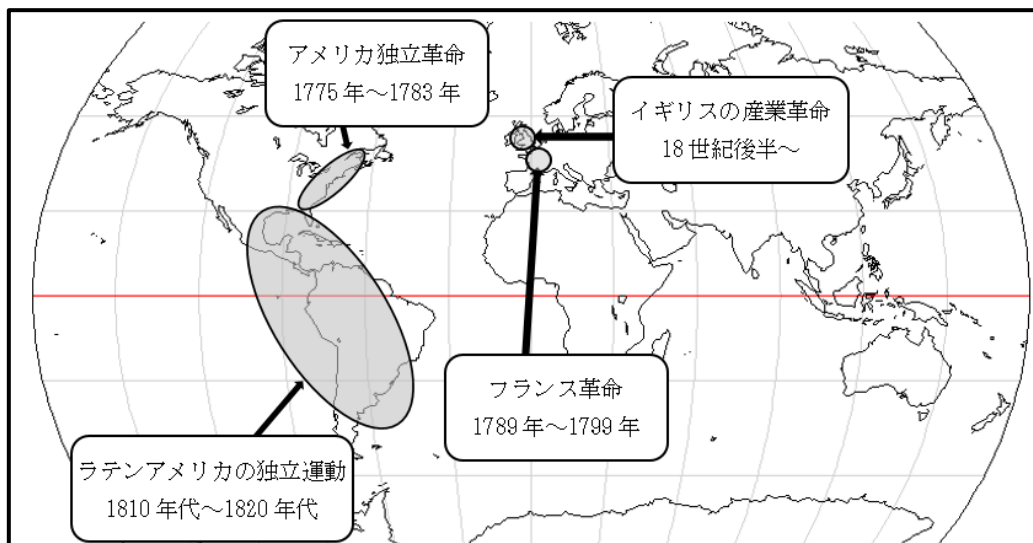


【基礎的な問題】（難易度：やや易）

次の授業のまとめの文章を読み、後の問いに答えなさい。

下の地図を見てみましょう。①イギリスの産業革命が始まったおおよその地域が地図上で示されています。また、②アメリカ独立革命や③ラテンアメリカでの独立運動、④フランス革命が起こったおおよその地域についても示されていますね。授業では、それぞれの出来事がそれぞれの地域に大きな変化をもたらしたと授業で学びました。

それぞれの出来事が発生した時期と場所を見ていきましょう。地図を見ると分かるように、アメリカ独立革命とフランス革命を確認すると、2つの出来事は、。また、それぞれの出来事は、（ X ）を囲む地域で相次いで発生していました。そして、それぞれの出来事は、⑤互いに影響を与え合いました。このことから、これらの出来事をまとめて環（X）革命と呼ぶこともあります。



問1 文章中のに入る文として、最も適切なものを（ア）～（エ）から選び、記号で答えなさい。

- （ア）17世紀に発生しています
- （イ）17世紀末から18世紀初めにかけて発生しています
- （ウ）18世紀に発生しています
- （エ）18世紀末から19世紀初めにかけて発生しています

問2 文章中の（ X ）に入る語句として、最も適切なものを（ア）～（エ）から選び、記号で答えなさい。

- （ア）太平洋 （イ）大西洋 （ウ）インド洋 （エ）北海

問3 下線部①について、（A）と（B）に答えなさい。

（A）イギリスの産業革命における工業化の進展に大きく寄与したのが蒸気機関の発明である。この蒸気機関を実用化した人物は誰か。次の（ア）～（エ）から選び、記号で答えなさい。

- （ア）フルトン （イ）スティーヴンソン
- （ウ）ジョン＝ケイ （エ）ワット

（B）イギリスの産業革命による社会の変化に関する次の（ア）～（エ）の説明のうち、**誤っているものを2つ**選び、記号で答えなさい。

- （ア）手工業を担っていた人々が、機械や工場を破壊することもあった。
- （イ）労働者の生活は国によって保護されたため、資本家との間の格差は解消した。
- （ウ）イギリスは「世界の工場」と呼ばれるほどに圧倒的な工業力を持った。
- （エ）産業革命は、日本に波及した後、フランスやアメリカ、ドイツなどに波及し

た。

問4 下線部②について、次のアメリカ独立革命に関する（A）と（B）に答えなさい。

（A）アメリカ独立革命中の1776年に『コモン＝センス』という小冊子が発刊された。これに関する（ア）～（エ）の文のうち、正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。

（ア）常識的に考えれば、イギリスから独立すべきだという主張が著された。

（イ）小冊子の影響で、植民地側の大多数の人がイギリスを支持するようになった。

（ウ）この小冊子に植民地側の人々は心を動かされ、ボストン茶会事件を起こした。

（エ）この小冊子を著したトマス＝ペインは、後にアメリカ合衆国第3代大統領となった。

（B）アメリカ独立革命に関わった国々に関する次の（ア）～（エ）のうち、正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。

（ア）フランスは、同じヨーロッパの国として、イギリスと同盟を結び、植民地側を攻撃した。

（イ）スペインは、フランスと同盟して、植民地側の拠点であるフィラデルフィアを攻撃した。

（ウ）ロシアは、武装中立同盟を解消して、アメリカを外交的に孤立させることで間接的にイギリスを支援した。

（エ）ポーランドの軍人であるコシュューシコ（コシチューシコ）は、義勇兵として植民地側に参戦した。

問5 下線部③について、（A）と（B）に答えなさい。

（A）アルゼンチンの独立運動を指導した人物を下の（ア）～（エ）から選び、記号で答えなさい。

（ア）シモン＝ボリバル （イ）サン＝マルティン

（ウ）イダルゴ （エ）トゥサン＝ルヴェルチュール

（B）（A）の人物はスペイン領ラテンアメリカ植民地生まれの白人とされるが、この人々の呼称を（ア）～（エ）から選び、記号で答えなさい。

（ア）インディオ（インディアン） （イ）メスティーソ

（ウ）クリオーリョ （エ）ムラート

問6 下線部④について、次の（ア）～（エ）の文は、フランス革命期に活躍した人物とその人物が行ったことを示したものである。次の（ア）～（エ）の出来事を時系列順に並べ、答えなさい。

（ア）ロベスピエールは、恐怖政治を展開し革命に抵抗する人々を弾圧した結果、テルミドールの反動で逮捕・処刑された。

（イ）シェイエスは、『第三身分とは何か』というパンフレットを著し特権身分を批判した。

（ウ）ナポレオン＝ボナパルトは、国民投票の結果、フランス皇帝（ナポレオン1世）となった。

（エ）テュルゴは、財務総監として、悪化していた財政の再建を目指したが、特権身分の反発で辞職した。

問7 下線部⑤の例として、アメリカ独立革命に義勇隊を率いて植民地側に参戦し、その精神をフランスへ持ち帰り、フランス革命期に、フランス人権宣言の起草にもかかわった人物がいる。その人物とは誰か。答えなさい。

問 1	ウ	問 2	イ	問 3	(A) エ	(B) イ	エ
問 4	(A) ア	(B) エ	問 5	(A) イ	(B) ウ		
問 6	エ → イ → ア → ウ					問 7	ラ = ファイエット

※配点

各 2 点。問 3 (B) および、問 6 は完答。

計 20 点。

※本文中の白地図は、「CraftMAP」(<http://www.craftmap.box-i.net/>) にて作成・加工し、使用した。